

青翔開智中学校 令和8年度 入試概況

入試結果概況

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
募集定員	50	50	50
志願者数	97	88	75
合格者数	59	59	58
志願倍率	1.94	1.76	1.5

入試総評

選考内容は学力検査(国語、算数、英語)及び面接検査(グループワーク、個人面接、書類審査)でした。学力検査は、国語と算数は例年通りでしたが、英語は検査時間および出題形式を変更しました。グループワークでは、事前課題に関する調査を入試当日までに行い、当日発表されるテーマに沿ってグループでアイデアを創出しました。グループで考えたアイデアは、個人面接において受験者それぞれが発表しました。2日間の検査を通して、アドミッション・ポリシーに沿った人物であるかどうかを総合的に判断して合否を決定しました。

学力検査 詳細

科目／配点	国語／50	算数／50	英語／30	合計／130
受験者最高点	46	41	30	106
受験者最低点	5	4	3	18
受験者平均点 3教科130点満点	30.2	23.5	18.3	72.1
合格者平均点 3教科130点満点	32.1	24.9	20.3	77.3

※上記は令和8年1月9日(金)実施の「学力検査」結果に基づく数値です。

実際の合否は、学力検査・面接検査を合わせた総合判定となります。

国語

例年通り、小説文・説明文・作文の3題を出題しました。【問題1】【問題2】の読解問題では、本文全体の内容を正確に読み取る力と、設問内容を的確に把握し丁寧に答える力を見ます。小学校での学びを大切に、普段から漢字や語句などの知識を正しく習得し、幅広い種類の文章に触れながら読み取りの練習に取り組みましょう。【問題3】の作文問題では、会話文の内容を正確に読み取り、自分の考えとその理由をわかりやすく整った文章にしてまとめる力を見ます。今回は、一文が長すぎるものや、読点がないものが散見されました。教科書に載っている例文を参考に、適切な文章の書き方を身につけましょう。指定された字数を意識して、繰り返し練習してください。

算数

昨年同様の4題での出題でした。【問題1】は基礎の確認、【問題2】は規則性に関する問題でした。具体的な数から一般化して考える力をしています。【問題3】では図形の問題を出題しました。【問題4】は表の読み取りと、表から読み取れる内容を記述する問題でした。【問題4】の記述問題の採点基準は、表から読み取れる内容を適切に記述できているか、表から読み取ることのできない内容を記述していないかを見ています。基礎計算や基本事項の理解に力を注いでもらいたいと考えています。

英語

今年度から検査時間を5分伸ばし、25分の問題としました。「聞くこと」と「書くこと」そして「読むこと」にフォーカスした問題構成になっています。【問題1】では、小学校で扱われる語彙の理解に加えて、曜日やアルファベットを聞き取る問題でした。英語の音声に慣れるだけでなく、正しいスペルで書き取る能力が求められます。【問題2】は一般的な英文のルールや基本的な文法が理解できているかを問いました。なお、今年度から新たに、会話表現や読解問題も出題しました。普段から四線ノートを使って英語を書く、文章の大意を理解しようとするなど、意識的に練習してほしいと考えています。